

第33回 九州胃拡大内視鏡研究会

テーマ「興味ある症例」

～ 演題募集のお知らせ ～

■ 日時 2025年7月5日(土) 13:00-17:00

■ 開催形式 WEB開催 (Zoom)

代表世話人メッセージ

福岡大学筑紫病院 八尾 建史

・21世紀に入り、上部消化管拡大内視鏡が一般の臨床に応用できるようになりました。胃は食道や大腸と異なり、拡大内視鏡所見が複雑です。統一した用語に基づき討論する場が必要と思ひ本研究会を開催しています。本会は、VS classification systemの診断体系とMESDA-Gに基づく用語を用い拡大内視鏡の診断を恒常的に行う先生の参加を原則としています。本主旨に賛同頂き、胃の拡大内視鏡に興味のある先生方に参加して頂きたく存じます。

・前回より、3回にわたり「胃拡大内視鏡所見・読み方シリーズ」と題したミニレクチャーを行っています。今回は、第2回で、「Microvascular pattern」です。私が実際の内視鏡画像を呈示し皆さんに講義をします。奮ってご参加下さい。

【募集要項】

① 演題名、内容要約を添え、下記アドレスへのメールにてエントリーをお願いします。
(聴講申込方法につきましては、再度ご案内致します。)

エントリーは「演題発表」、診断に迷った症例を提示する「よろづ相談」のどちらかを明記ください。
ご施設名、お名前もお忘れなく明記ください。

エントリー〆切 2025年5月9日(金)

エントリー受付・お問い合わせ先 九州胃拡大内視鏡研究会事務局代行 担当：オリンパス 斎田・小澤・梶川

JP-fukuoka-kikaku@olympus.com

② 2025年5月16日(金)までに採択結果をお知らせいたします。

③ 採択後、発表資料、抄録、病理プレパラート、標本マッピング図をお送りいたします。
ご発表は現地もしくはオンラインが選択可能です。オンラインの場合は事前録画の放映
現地発表を選択いただく場合は事前録画はせずに当日ご発表いただきます。
ご発表後、ライブでディスカッションを行います。

※録画の放映は基地局より行います。持ち時間の目安は1演題15分～20分程度です(ディスカッション時間含まず)。
その他詳細は採択のお知らせ時にご連絡いたします。

過去の開催の様様、抄録、演題スライドをホームページで公開しています

九州胃拡大内視鏡研究会

検索

【第33回九州胃拡大内視鏡研究会 視聴参加お申込み】

お申込み期間

2025年7月5日(土) 13時までにお問い合わせいたします。

参加申込方法

URLかQRコードいずれかの方法でお申込願います。※4月2日(水)よりアクセス可

URL

QRコード

<https://www.olympus-medical.jp/events/kyushuikakudai20250705>



上記URLからサイトにアクセス

QRコードを読み取る

ご登録と参加費のお支払い

メールアドレスは正確にご入力ください。

参加お申込登録後、受付完了メールをお送りします。届かない場合は、受付エラーとなります。

JP-fukuoka-kikaku@olympus.comよりメールが配信されます。

※メールアドレスの誤入力、迷惑メール設定等により受信が確認できないケースが報告されておりますのでご注意ください。

二重登録にご注意ください。(二重登録を確認した際は事務局よりメールにてご一報申し上げます)

登録完了メール

6月29日(日)17時までにお申込みいただいた方
別途、【7月3日(水)までに】WEBご参加用URLをお送りします。

6月29日(日)17時以降にお申込みいただいた方
登録完了メールに記載されたWEBご参加用URLよりご入場ください。

講演中の録音・録画・撮影、参加費未払いの第三者による視聴は、固く禁止させていただいておりますので、ご承知おさください。

■お問い合わせ先

オリンパスマーケティング(株) 九州胃拡大内視鏡研究会事務局代行
九州エンドスコープ 担当：斎田・小澤・梶川

✉ JP-fukuoka-kikaku@olympus.com